

# 農業委員会 だより

農業委員会事務局  
☎ 582-2126 ・ fax582-1028

## 農業振興の拡充強化に関する 建議書提出

平成 23 年 12 月 20 日、桑折町農業委員会は、地域農業振興のため、農業振興の拡充強化に関する建議書を、町長に提出しました。

### 3. 農業後継者及び担い手の支援・育成

農業従事者の高齢化等が進む中で、将来に亘って本町農業を支えていく担い手を確保するため、認定農業者、農業と農村を支える人たち、農業後継者、新規就農者、中途就農者、定年帰農者、高齢農業従事者への支援と育成策を講じられたい。また、地震、原発事故の被災者が就農できるよう支援すること

### 4. 遊休農地解消対策

食料自給率向上に向けて、優良農地の確保と適正管理及び遊休農地の発生防止・解消が不可欠である。特に、遊休農地は農業生産面だけでなく、環境の悪化につながり、周辺農地に大きな影響を及ぼすことになる。そのため恵みの農地再生事業の継続をされたい。

### 5. その他

- ・農業委員会の体制強化を図られたい。
- ・有害鳥獣の駆除対策を講じられたい

### 1. 農業現場からの緊急かつ切実な要望に 対しては、速やかな対応をお願いしたい

特に震災復旧、原発被害等について対応すること。安全な農作物が生産できる環境を取り戻さないかぎり、農業後継者の育成、遊休農地解消対策もありえない。そのためには、震災を受けた農地、用排水路、農道等の復旧と、農地の除染を早急に行うべきである。

また、町農産物の放射線量を常時計測できる簡易計測器を設置し、風評被害の払拭につながるようし、町民の健康管理、特に常時屋外で作業している農作業従事者の健診をより充実させるべき

### 2. 農業生産基盤並びに農業経営基盤の環 境整備

農業地域（中山間地域を含む）生活環境と災害に強い農業生産基盤の確立のため、農道・水路等の整備促進、果樹共済加入掛金助成支援により、安全な農作業環境と生産性の向上を図られたい。

産業振興のため農工商連携をもって、農業の6次産業化の支援体制を確立すること。

## 利用権設定の申請

2月10日まで

先月号でもお知らせしましたが、農地の有効利用、営農環境の維持を図るために、ぜひ、農地の利用権設定の制度を活用してください。  
農地を貸したい、借りたいと考えている方は、農業委員会事務局、または各地区の農業委員に相談してください。  
農地の利用権設定は11月と3月の2回、農業委員会で審査します。3月審査分につきましては、2月10日まで貸し手と受け手、双方から申請してください。

## 忘れていませんか？

### 農業委員会委員 選挙人名簿登録申請

先月号でお知らせした農業委員会委員選挙人名簿登録申請書の提出につきましては、ご協力ありがとうございました。  
まだ提出していない方は、**大至急、農業委員会まで提出をお願いします。**

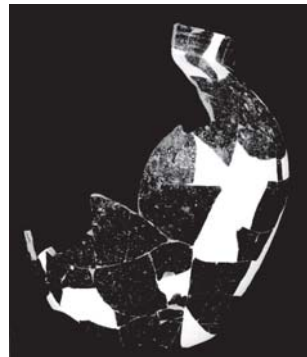
## 桑折西山城跡の今と昔

桑折西山城跡は古文書などから、城は戦国時代の天文元年（一五三二）ごろに伊達氏の14代植宗が本城として築き、伊達家中の内紛「天文の乱」が終結し、伊達氏が米沢に移る同十七年に廃城になった城とされています。城跡では発掘調査が進んでいますが、調査ではいわゆる「お宝」Ⅱ昔の人が使っていた遺物が出土しています。これら「お宝」は、城が使われていた時期や、どんな身分の人が暮らしていたかなどの決り手になります。今回は、それら城から出土した品々を紹介いたします。

16世紀前半のちょうど西山城が伊達氏の居城として使われていた時代のものです。中国産の焼き物は白地に青色の呉須で絵を描いた染付と呼ばれるものや、青磁の盤という、現代で床の間に飾るような大

## 桑折西山城築城日記 第九回

### 城から掘り出された「お宝」



越前焼の甕（※欠けています）

皿です。当時、中国産のこれらの品物は、高級ブランドとして珍重されていたもので、とても庶民が持っていたようなものではありません。  
愛知や岐阜で焼かれた皿は、城の使われていた時代の

決め手となるものでした。陶器の代名詞となっている「瀬戸物」の産地のこの地方は、西山城が築かれる少し前、大窯という高性能の窯を導入し、新しい製品を出荷していました。製品は、その形をみるとおおよそいつごろに作られていたものが分かっていきます。西山城から出たものは、城が伊達氏の本城だった16世紀の前半とみられているものでした。

最後に城からたくさん見つけたものには「かわらけ」があります。現在も神道などの儀式のときに使われる素焼きの皿のようなものですが、この破片が本丸を中心につまみかっています。戦国時代、政治の場には宴会がつきものでした。このような宴会の場では、使い捨てのかわらけが多量に用いられた。奥州守護所として政治の中心だった西山城らしい遺物でしょう。

## あとがき

2012年がスタートしました。「良い年でありましたよ」一願った去年の年始が本当につい昨日のことのよう。今年は「平穏な一年でありますように」▶「平穏な一年」と自ら思ったにもかかわらず、同時に「平穏って何だろう」とふと疑問に思いました。去年は震災⇒原発事故があった。じゃあ、災害がなければ、放射能問題が解決すれば平穏なのか。…違う気がしました▶今日は様々な問題を抱えています。自分にはあまり身近に感じられないからと興味を持たず、手を下す術がないからと目をそらし、日々の暮らしに何事もなければ平穏と思ったらそれは大きな間違いではないか。真の平穏を求めたら今が良ければいいのではなく、今の子どもたちや孫たちの世代の社会が安定するためには今からどうして行ったらよいかを、一人ひとりが真剣に考えなければならず、震災を経験した今だからこそ、それができなはずだしそうしていくべきではないか…強く思った年頭でした。(H)

## 今月の表紙



12月26日中央公民館のキッズスクールでは餅つきが行われました。子どもたちは餅をつくだけでなく雑煮も手づくり。あんこもきなこも用意しました。カメラマンさん食べて行きな。いえいえそんな仕事で来てますから…と言いながら子どもたちの作った雑煮はおいしかった♪